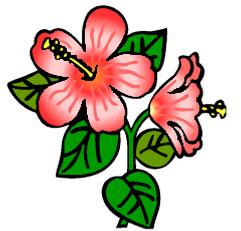


# COM待夢

56号紙  
2014年8月30日



今月は台風の影響による記録的豪雨に始まり、激しい雷など天候が落ち着かない日が続き、高知や広島を始め、全国各地にも甚大な被害が出てしまいました。また、今後も不安定な天気が続くかもしれないため、皆さんも通勤などには充分お気を付けてください。

さて今月の「ピカリン.com」は、組立G高橋君「初海外出張タイ編」を紹介します。

## ピカリン.com



### 初海外出張 タイ編

7月31日午後5時半。周囲の雑音で目を覚ます。大きな荷物を抱えた人やビジネスマン、宗教的な格好をした人。肌の白い人に黒い人。色んな人が行き来する。バンコク・スワンナプーム国際空港。タイ出張から帰国の日。疲れてロビーの腰掛けで少し眠っていたようだ。飛行機の出発時刻まで時間が多くあったので目覚めのボーンとした頭で初の海外出張を振り返る。多少想定外な事は起きたものの無事DAI700IIの検収を終えた。至らない部分もあったが勉強になり、また一つ経験を積めた。こういった経験が未来の自分を形成すると考えている。

7月7日、私は同空港に降り立った。見るモノ全てがタイで新鮮だ。期待と不安と荷物を抱え、到着ロビーを出た。観光シーズンなのか人がごったがえしている。空港にはお客様が迎えに来てくれているのだが、なかなか見つからないう。焦りすら出てきたころ、やっとのことで迎えに来てくれた日本人従業員の方と社長と合流する事ができた。

その日の夜、現地の工場長も交え晩ご飯をごちそうになった。日本人従業員のの方は私と年齢が近く、話によると私より2〜3日前にタイに来たらしい。これから工場を立ち上げ軌道に乗るまでタイで過ごす事になるとのこと。日本では一人暮らしをしていたが住居を引き払い、衣類家電をほぼ全て処分し、詳しくは解らないが住民票も抜いたと言っていた。「不安もありますがやるしかないですよ」と言う彼の言葉にムチャクチャ説得力がありカッコ良くみえた。一線超えた決意と覚悟がなければなかなか踏み出せそうにない。またいつか会う機会があれば更にカッコ良くなっているのだろうなあと思った。又、別の日には違う会社の方との晩ご飯に同席させて頂いた。その方も年齢は私と近く現地の駐在員をやってタイ歴は3年が経とうとしているようだ。タイでの経験談などを品良く語っていたのが印象的だった。

同世代の方がこのように頑張っているのを知ると自分も感化される。そういった意味では外に出て色んなものを見た方がいいというのもうなかけて輝いているのだろうと思う。タイに住みたいという意味ではないが及ばずながら私も頑張りたい。



そしてまた一ついい経験になりました・・・。コップクン・クラツン（ありがとう）

### タイってこんなところ

国土はインドシナ半島の中央部とマレー半島の北部に位置し、面積は約51万平方キロメートルと日本の約1.4倍。首都はバンコクで人口約6700万人と日本の約半分です。



そして代表的な料理は辛味と酸味、複雑な香りが特徴的なスープのトムヤムクン。

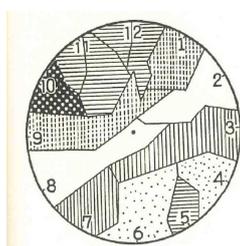
ちなみにトムヤムクンとは（トム・・・煮る）（ヤム・・・混ぜる）（クン・・・エビ）でエビ入りトムヤムスープレの意味になるそうです。



## Brain タイソウ

←7月号の答え→  
左図のとおり。

◎正解者 0名



←問題→

この村の広場には、息子連れたいの銅像が立っているが、その前で、父と子が話をしていて、二十二歳の息子が父親にきいた。

「パパはいま何歳？」

「パパの歳かい？そりゃ、パパの歳の半分をおまえの歳に加えただけだよ」と父親は答えた。

息子はしばらく考えていたが、さてこの父親は何歳か。